



再選めざす
そねはじめレポート

2010年 1月21日発行 第6号

そねはじめ事務所
 114-0003
 北区豊島 2-8-4
 Tel: 3914-1995
 Fax: 3914-5400

**企業献金禁止で公共事業に群がるゼネコンと癒着を絶て
 暮らしを守る財源は米軍・大企業優遇にメス入れて**

国会の開会直前、民主党小沢幹事長の側近、石川衆院議員らが逮捕され、国会は本来の予算審議より政治とカネの問題で大荒れです。

金権のうらには税金のムダ遣いが

「政治のムダをなくす」と訴えた民主党に国民が政権をゆだねたのに、そのトップが税金浪費の巨大開発で儲けたゼネコンからの金権にどっぷりつかっていたとすれば絶対許されません。

今こそ企業献金禁止を

事実無根というなら小沢氏または民主党が、国会や国民にきちんと説明すべきです。そして国民に約束した企業献金全面禁止法案をただちに提出すべきです。

建設的野党としてくらしを守る予算をめざす

同時にくらしを守る2010年度予算をめざし全力をあげます。

高校授業料無償化や返済不要の奨学金創設、少人数学級の実現など国民利益の政策実現と改善めざします。

一方で子ども手当を口実にした、扶養控除廃止など庶民増税は許さず、国民のために必要な財源は大企業が溜め込んだ利益剰余金200兆円の還元や欧米並みの社会保障負担、米軍思いやり予算削減等、タブーにメスを入れるべきです。

民主党は北区最大の公約はたせ

今国会では北区ゆいいつの総合病院・社会保険病院の公的存続法案を成立させる重要な課題があります。

地元民主党の青木衆院議員は、最大の地元公約と認めながら、臨時国会提出の法案を審議前に先送りしました。今度は無責任なやり方は許されません。

国立病院時代から24年間、北区の皆さんと共に全国一粘り強い病院存続運動をたたかってきた、そねはじめ前都議は、「産婦人科や小児救急の貴重な役割をさらに拡充し、周産期医療や災害対策拠点として百床増床も実現できるよう何としても公的存続をめざします」と語っています。



成人式会場で青年後援会と共に宣伝する、そねはじめ前都議。新成人アンケートでは「バイト疲れて休みが欲しい」「女学生」毎日2時間無給残業にも文句など言えない「大スパー社員」など青年の話は深刻でした。

**ハイチ大震災の支援募金
 受け付けています**

口座名義 日本共産党中央委員会
 郵便振替 00170-7-98422

口座名義 日本ユニセフ協会
 郵便振替 00190-5-31000

口座名義 日本赤十字社
 郵便振替 00110-2-5606